

TGR TEAM ZENT CERUMO

2021 AUTOBACS SUPER GT Report

SUGO GT 300km RACE

第5戦 スポーツランド SUGO

ZENT CERUMO GR Supra

#38 立川祐路／石浦宏明

◆9月12日（日） RACE

決勝結果 リタイア

GR Supra 勢の最上位、そして第3戦鈴鹿から続く好フィーリングを活かし、上位進出を目指すべく準備を整えた TGR TEAM ZENT CERUMO。迎えた SUPER GT 第5戦『SUGO GT 300km RACE』の決勝日となる9月12日（日）は、朝から爽やかな晴天のもと、午後1時30分の決勝スタートへ向け気運が高められていった。



直前のウォームアップでは立川祐路、石浦宏明と交代しながらフィーリングを確認した ZENT CERUMO GR Supra は、2周+1周のエクストラで行われたフォーメーションラップを経て、決勝に向けてスタートを切った。スタートドライバーを務めた立川は、まずは7番手で序盤のレースを戦っていく。首位の#8 NSX-GT は逃げを打っていくものの、2番手の#16 NSX-GT のペースが上がらず、GT500 クラスの上位争いは僅差の戦いとなっていった。

そんな争いのなか、立川は持ち前のファイトをみせると、まず9周目に#64 NSX-GT をオーバーテイクし6番手に浮上。さらに#16 NSX-GT を先頭とした2番手争いに肉迫し、5台の争いに持ち込んでいく。GT300 車両を交えながら、#16 NSX-GT にピタリとつけた#12 GT-R が抜こうと試みれば、その背後につけた#17 NSX-GT が抜いていくなど、ひとたびチャンスを逃すとポジションを落としてしまう緊迫の争いだ。

ZENT

GR TOYOTA
GAZOO
Racing

BRIDGESTONE

PMU
RACING PADS

ADVICS

HELLER

asics

JMS

トヨタ東大

BBS

SHOWA
BRAKE FLUID

YAMAHA

TGR TEAM ZENT CERUMO



立川はまず、前を走る 5 番手の #3 GT-R に狙いを定めるが、なかなかオーバーテイクには至らない。しかし 16 周目、一瞬のチャンスを狙った立川は、1 コーナーで #3 GT-R にアタック。並走し、逆向きとなる 3 コーナーへ向けてインをうかがった。

しかし、#3 GT-R はギリギリまで粘り、オーバーテイクには至らない。さらにわずかにアウト側にはらんだ立川だったが、アウト側の汚れた部分に乗ってしまう。姿勢を乱した ZENT CERUMO GR Supra は、3 コーナーのランオフエリアにコースアウト。11 番手までポジションを落としてしまった。

立川自身も悔しがるコースアウトだったが、ZENT CERUMO GR Supra にスピードがあることは間違いない。立川はふたたび集団の背後につけると、23 周目には #1 NSX-GT を交わし、26 周目には #14 GR Supra をパス。ふたつポジションを戻し、27 周を終えてピットへ。石浦宏明に交代した。立川が序盤履いていたタイヤは柔らかめで、後半は硬めのタイヤを履いた石浦で追い上げを目指す作戦だ。

石浦は同時にピットインした #1 NSX-GT に続きコースに復帰するが、一度立川が抜いたはずの #1 NSX-GT についていくことができない。なぜかパワーが不足しているのだ。そんな状況下でも石浦は懸命に前を追っていくが、ライバルたちがピット作業を終えた後でも、順位は 11 番手。前を追えない苦しいレースが続く。石浦は無線で症状を訴えるが、打開策は見つからなかった。

そんななか 47 周目、石浦と争っていた #19 GR Supra が最終コーナー立ち上がりで突然出火してしまう。レースは即座にセーフティカー導入となった。この時点で石浦は 10 番手につけるが、55 周目のリスタート時、やはり ZENT CERUMO GR Supra の加速が鈍る。大きなトラブルの可能



ZENT

GR TOYOTA
GAZOO
Racing

BRIDGESTONE

PMU
RACING PADS

ADVICS

HELLER

asics

JMS

トヨタ東大

BBS

SHOWA
BRAKE FLUID

YAMAHA

TGR TEAM ZENT CERUMO

性もあり、石浦は無線で症状を伝え、チームは無念のリタイアを決断することになった。



ライバルたちがサクセスウエイトを積むこの中盤戦、そしてフィーリングが好転していた状況での第5戦は、ZENT CERUMO GR Supraにとって大量得点のチャンスだった。しかし、結果はまさかのリタイア。失意のレースとなった。もういよいよ後はない。TGR TEAM ZENT CERUMOは10月23～24日に開催される第6戦オートポリスに、背水の陣で臨む。

ドライバー／立川祐路

「序盤からポジションを上げていこうと、積極的に頑張っていたのですが、3号車とのバトルのなかで2コーナーの立ち上がりの外側にいくことになり、コースの汚れた部分に乗って姿勢を乱しコースアウトすることになってしまいました。もったいなかったですね。これでポジションダウンしてしまったので、自分としては良い流れを作ることができなかった。満足できるレースができませんでしたね。トラブルで結果としても残らなかったのも、次戦オートポリスは必勝体制で臨むしかありません。クルマとしては、前戦から戦える感触があるので、次はしっかりと結果に繋がられるようにしたいと思います」



ドライバー／石浦宏明

「立川選手から交代してピットアウトした後からパワー感がなく、最終コーナーで離されてしまうような展開でした。ライバルは燃料流量リストラクターをつけているクルマも多いので、周囲よりもストレートは速いはずなのですが、置いていかれてしまいペースを上げられませんでした。レース終盤に向けてその症状がひどくなり、通常ではない状況が無線でも伝えていたのですが、セーフティカー導入後のリスタートでも加速がうまくいかず、その症状を伝えピットに戻りました。原因は分かりませんが、大事な



ZENT

GR TOYOTA
GAZOO
Racing

BRIDGESTONE

PMU
RACING PADS

ADVICS

HELLER

asics

JMS

トヨタ東大

BBS

SHOWA
BRAKE FLUID

YAMADA

TGR TEAM ZENT CERUMO

レースだったので悔しいですね。結果に結びつかなかったので、気持ちを切り替えて次戦挽回できるようにしたいです。サクセスウエイトを考えると、次戦までがチャンスだと思います。予選から前に行きたいですし、もう勝つしかないので、狙えるように頑張っていきたいです」

村田淳一監督

「序盤、前日よりも暑くなったことから、気温、路面温度にスタートタイヤが合うかどうか不安なところはありませんでしたが、立川選手のペースも悪くなく、追いつける戦いをみせてくれました。残念ながらコースアウトして順位は下がってしまいましたが、レースですし、ドライバーが攻めた結果なので仕方がないと思いますし、その後も再び追いつけてくれました。ただ後半、石浦選手のスティントでトラブルが出てしまいました。ピットアウト後、前にいた#1 NSX-GTが最終的に2位まで浮上しているので、遅れた原因も探らなければいけないですし、トラブルの原因も突き止めなければと思っています。非常に残念な結果となりましたが、ピットインのタイミングやセットアップなど、着実に前進している手ごたえはあるので、結果に繋がれば好転すると信じています。次戦も応援よろしくお願い致します」



ZENT

GR TOYOTA
GAZOO
Racing

BRIDGESTONE

PMU
RACING PADS

ADVICS

HEISEI

asics

JMS

トヨタ東自大

BBS

SHOWA
BRAKE FLUID

YAMAHA

TGR TEAM ZENT CERUMO

決勝結果

Rank	Car No.	CarName	Laps	BestLapTime
1	12	CALSONIC IMPUL GT-R	83	1'14.156
2	1	STANLEY NSX-GT	83	1'14.140
3	17	Astemo NSX-GT	83	1'14.517
4	36	au TOM'S GR Supra	83	1'14.955
5	39	DENSO KOBELCO SARD GR Supra	83	1'14.486
6	24	REALIZE CORPORATION ADVAN GT-R	83	1'14.523
7	23	MOTUL AUTECH GT-R	83	1'14.367
8	64	Modulo NSX-GT	83	1'14.239
9	16	Red Bull MOTUL MUGEN NSX-GT	83	1'13.752
10	8	ARTA NSX-GT	81	1'13.676
11	37	KeePer TOM'S GR Supra	75	1'14.498
12	14	ENEOS X PRIME GR Supra	62	1'14.521
	38	ZENT CERUMO GR Supra	57	1'14.307
	19	WedsSport ADVAN GR Supra	45	1'14.736
	3	CRAFTSPORTS MOTUL GT-R	37	1'14.337

ZENT

GR TOYOTA
GAZOO
Racing

BRIDGESTONE

PMU
RACING PADS

ADVICS


HILBERT

asics



 トヨタ東自大

BBS

SHOWA
BRAKE FLUID

